

【参考－IoT 導入イメージ】 ※事業費等は実際の導入場所・機器等によるので目安としてご参照ください。  
釧路市の事業者が前年度事業で取り組んだ事例を紹介いたします。

(1) 無線LAN環境の構築による製麹工程の品温記録とデータ分析（事業費約 36 万円）

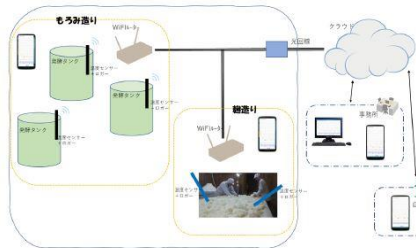
[事業者名]福司酒造株式会社

[機器]酒造工場内に Wi-Fi 機器、温度センサー

[内容]温度センサーを加工してロガーを Wi-Fi に接続、温度データ取得しデータ蓄積を実施。

[効果]①麹の製造時の見回り時間の削減（60 分/日、仕込み期間 5 ヶ月で 150 時間）

②早朝・夜間の出勤の削減（30 分/回、年間 90 日で 45 時間）



(2) IoT 加工終了通報装置によるデジタル管理の実現・生産性向上（事業費約 56 万円）

[事業者名]日の出工芸株式会社

[機器]小型 IoT デバイス(5 台)、振動センサー、監視カメラ(5 台)、メモリーカード

[内容]切削加工の終了情報を LINE に発信。

カメラを設置して稼働状況をモニタリング・記録し誤作動等の確認を実施。

[効果]①加工終了情報を受信することでロスタイムが短縮。(68.5 時間/月)

②稼働状況が見える化しデータ取得することで、更なる業務改善につながった。



(3) 食品製造場向け HACCP 運用支援システムの導入と業務効率化（事業費約 88 万円）

[事業者名]株式会社くし炉あぶり家

[機器]防水マルチセンサー、タブレット端末、産業用コンピューター

[内容]冷蔵庫・冷凍庫に IoT センサーを設置して、庫内温湿度のリアルタイム取得を実施。

[効果] 営業時間内 30 分おきの確認が不要。(5 分×25 回/日、約 60 時間/月の削減)

システム構成図  
全体構成図

